

真田山周辺で観察された生き物の記録 コース No.14b

報告者: 榎元慶子

日時: 2025年7月27日 8:30~11:20 天候: 晴

主催: 大阪市環境局 協力: 大阪市エコボランティア

調査者: 北川ちえこ、木山正隆、塩見明生、芝崎美世子、高橋満子、竹原秀樹、中谷憲一、中西有美、
西脇保夫、林耕太、福川昇、榎元慶子 事務局: 2名 一般参加者: 26名

コース: JR「玉造」駅～宰相山西公園～旧真田山陸軍墓地～宰相山公園（三光神社）～真田山公園

No.14b は毎年、真田山周辺の定点4か所におけるセミの抜け殻調査を行っている。各所15分間、各自が抜け殻を集め、後日計数して「クマゼミ率」を求め、各所の比較を行っている。昨年、緑陰が減った宰相山西公園南側斜面が夏草に覆われた状況を報告したが、今年も同様であった。ニイニゼミが捕獲された一方で、特定外来生物セアカゴケグモも見つかった。真田山公園では2019年に特定外来生物クビアカツヤカミキリの成虫が見つかったので、駆除のためのアルコールとプラケースを用意して探してみたものの、今回は見つからなかった。当時は即時、対応したことがよかったのだろうと思われる。

児童らの参加者が多く、採集した羽化殻の数は今年の1.5倍で、宰相山西公園は、アブラゼミが比較的多く見つかった。

このコースの調査中、WBGT（暑熱指標）計、放射温度計、サーモカメラを用いて、暑熱環境を計測した。昨年はWBGTが31℃の危険レベルを超えたため、開始時刻を1時間早めたため、調査終了時刻まで危険レベルを超えることはなかった。昨年クーリングシェルターとして指定された、真田山プールのエントランスにおいても、計測を行った。

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉,卵,配偶体(藓苔類等) 2: 花,幼虫,幼鳥,孢子体未成熟(藓苔類) 3: 果実,蛹,孢子体成熟(藓苔類) 4: 成虫,成鳥,枯死,休眠(藓苔類)

0: 孢子,無性芽(藓苔類),その他

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

動物は種名の前に・印を、植栽,逸出と思われる植物は種名の後に●印を、特定外来生物は★印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し,そのコード番号の下に記載したNo.は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

玉造駅西

メッシュ No.523504022(465)

・スズメ0声

アレチギシギシ3

オッタチカタバミ3

セイタカアワダチソウ1



ニイニゼミ: 参加したこどもが捕獲
250727 撮影 榎元慶子

宰相山西公園東

メッシュ No.523504022(465)

・アオドウガネ4

・アカハネオンブバッタ4

・アゲハ4

・アブラゼミ0羽化殻

・イトカメムシ4

・クスベヒラタカスミカメ0食痕

・クマゼミ4,0羽化殻

・クロヤマアリ4

・ショウリョウバッタ2,4

・シロテンハナムグリ4

・スズメ4

・セアカゴケグモ★4

・ツマグロヒョウモン4

・トビイロケアリ4

・トモンハナバチ4

・ナシグンバイ0食痕

・ニイニゼミ4

・ハシブトガラス0声

・ヒロヘリアオイラガ0羽化後繭

・マダラバッタ4



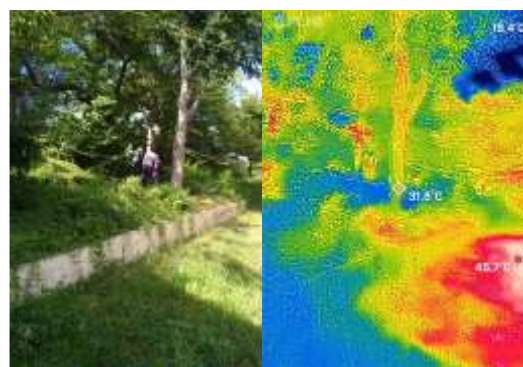
特定外来生物セアカゴケグモ
参加者が捕獲駆除: 250727 撮影 榎元慶子

- ・モンシロチョウ 4
- ・ヤマトシジミ 4
- アオイゴケ 1
- アキニレ 1
- アキメヒシバ 3
- アメリカスズメノヒエ 2
- アレチヌスビトハギ 1
- アレチノギク 2,3
- イチョウ●3
- イヌムギ 2
- ウラジロチチコグサ 2,3
- エノキ 1
- エノコログサ 3
- オオバコ 1
- オシロイバナ 1
- オッタチカタバミ 2
- オヒシバ 2
- カモジグサ 3
- カラムシ 1
- クサイ 3
- コフキチリナリア 1
- コマツヨイグサ 2
- シチヘンゲ 3

- シマスズメノヒエ 2,3
- シモツケ●1
- シロツメクサ 2
- セイタカアワダチソウ 1
- センダン 1
- タケ亜科の一種 1
- チチコグサモドキ 2
- ツユクサ 2
- トウカエデ●3
- ニワホコリ 3
- ネズミモチ●3
- ノゲシ 2
- ヒナタイノコヅチ 1
- ヒメジョオン 2
- ヒメムカシヨモギ 1
- ヘクソカズラ 1
- マメグンバイナズナ 2,3
- ミチヤナギ 1
- ムラサキツユクサ●2
- メヒシバ 1
- ヨウシュヤマゴボウ 2,3
- ヨモギ 1
- ロウソクゴケ 1



宰相山西公園：暑さで誰も来ないのか
250727 撮影 榎元慶子



宰相山西公園：南側斜面緑陰は涼しい
8:59 250727 撮影 榎元慶子

旧真田山陸軍墓地西

メッシュ No.523504021(464)

- ・アオスジアゲハ 4
- ・アゲハ 4
- ・コスナゴミムシダマシ 4
- ・マダラバッタ 4
- アキメヒシバ 2

- イヌビワ 1
- エノコログサ 3
- オオアレチノギク 1
- オヒシバ 3
- カラタチ●1

- コセンダングサ 1
- セイタカハハコグサ 1
- ニガナ 2
- ブタナ 2
- ヘクソカズラ 1

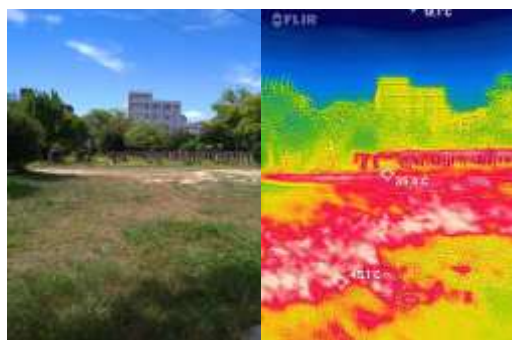
旧真田山陸軍墓地東

メッシュ No.523504022(465)

- ・アゲハ 4
- ・アブラゼミ 0 羽化殻
- ・イチモンジカメムシ 4
- ・クマゼミ 4,0 羽化殻
- ・クロヤマアリ 4
- ・ゴマダラチョウ 4
- ・ショウリョウバッタ 4
- ・シラヒゲハエトリ 2
- ・トビイロケアリ 4
- ・トビイロシワアリ 4
- ・ナシグンバイ 2

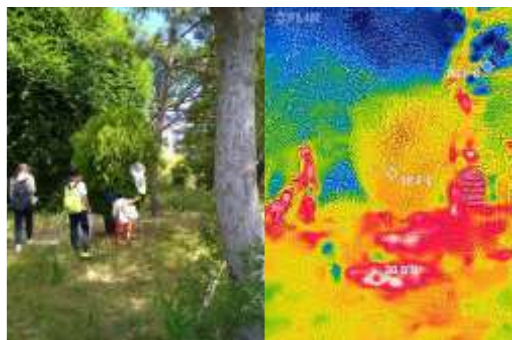
- ・ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭
- ・モンキチョウ 4
- アオカモジグサ 3
- アキニレ 1
- アキメヒシバ 3
- アレチヌスビトハギ 1
- イタドリ 1
- ウバメガシ●1
- ウラジロチチコグサ 2
- エノコログサ 2
- カキノキ 3

- クサイ 3
- シマスズメノヒエ 2
- シロツメクサ 1
- ツユクサ 2
- ナギナタガヤ 3
- ナンテン●3
- ニガナ 2
- ヒメムカシヨモギ 1
- ヘクソカズラ 3
- マメグンバイナズナ 3
- ヤブガラシ 1



旧真田山陸軍墓地東

芝生は乾燥し高温化しているため、地面からの放射を受ける
9:22 250727 撮影 柗元慶子



旧真田山陸軍墓地西

高木の緑陰は体温より低く、涼しさを感じる
9:23 250727 撮影 柗元慶子

宰相山公園上

メッシュ No.523504022(465)

- | | |
|-------------------|--------------|
| ・アゲハ 4 | アキノノゲシ 1 |
| ・アブラゼミ 4 | アレチヌスビトハギ 1 |
| ・オンブバッタ 2 | イヌビロ 3 |
| ・キジバト 0 声 | ウラジロチチコグサ 3 |
| ・クマゼミ 4,0 羽化殻 | エノキ 1 |
| ・クロヤマアリ 4 | エノコログサ 2,3 |
| ・シオカラトンボ 4 | オッタチカタバミ 3 |
| ・ショウリョウバッタ 4 | カタバミ 1 |
| ・シロテンハナムグリ 4 | クサイ 3 |
| ・セアカゴケグモ★4 | シロツメクサ 2,3 |
| ・セグロアシナガバチ 4 | セイタカアワダチソウ 1 |
| ・ヒゲナガカメムシ 4 | センダン 4 |
| ・ヒロヘリアオイラガ 0 羽化後繭 | ツククサ 2 |
| ・モンキアゲハ 4 | ノゲシ 3 |
| ・ヤマトシジミ 4 | ヘクソカズラ 1 |
| アオカモジグサ 3 | ヨモギ 1 |

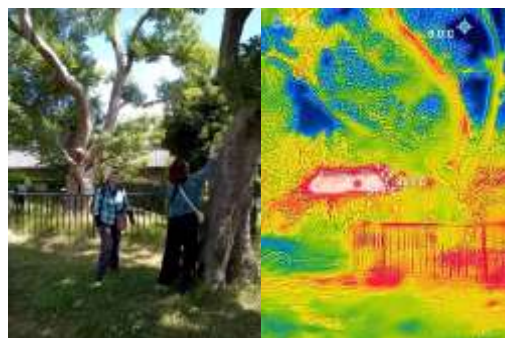


宰相山公園（三光神社）上
エノキの大木などが多いが剪定がすすんでいる
250727 撮影 柗元慶子

宰相山公園下

メッシュ No.523504022(465)

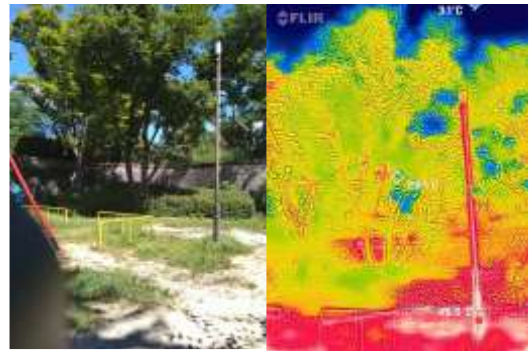
- | | |
|----------------|-------------|
| ・アオスジアゲハ 4 | ・モンシロチョウ 4 |
| ・アゲハ 4 | ・ヤマトシジミ 4 |
| ・アブラゼミ 4,0 羽化殻 | アオカモジグサ 3 |
| ・ウスバキトンボ 4 | アレチヌスビトハギ 1 |
| ・クマゼミ 4,0 羽化殻 | アレチノギク 2,3 |
| ・シマカ属の一種 4 | イヌホオズキ 2,3 |
| ・ショウリョウバッタ 4 | ウラジロチチコグサ 3 |
| ・シロテンハナムグリ 4 | エノキ 1 |
| ・スズメ 4 | エノキグサ 1 |
| ・ヒゲナガカメムシ 4 | エノコログサ 3 |



宰相山公園（三光神社）上
大きなエノキの緑陰は涼しい
9:45 250727 撮影 柗元慶子

オシロイバナ 2
 オッタチカタバミ 1
 オシバ 3
 クサイ 3
 クワクサ 1
 ケチヂミザサ 1
 ツユクサ 1
 トウネズミモチ 3
 ニワホコリ 3
 ノブドウ 1
 ヒナタイノコヅチ 1

ヒメジョオン 2
 ヒメツルソバ 2
 ヒメムカシヨモギ 1
 ヘクソカズラ 1
 マスクサ 3
 マメグンバイナズナ 2,3
 メヒシバ 3
 ヤブガラシ 1
 ヤブラン ● 1
 ヨモギ 1



宰相山公園（三光神社）下
 日陰の樹木は気温より低く、砂地は 40℃を超える
 鉄柱は 50℃近い

9:52 250727 撮影 榎元慶子

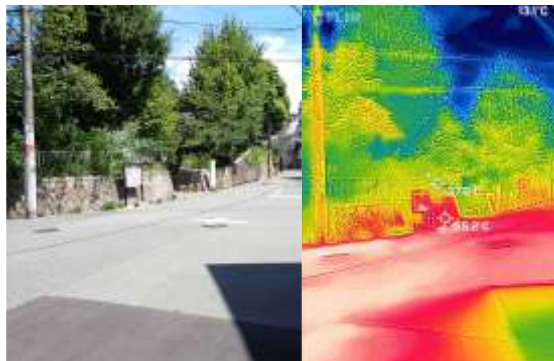
玉造本町南北道路

メッシュ No.523504022(465)

エノキグサ 2
 オオアレチノギク 1
 オニタビラコ 2
 シマトネリコ 3
 ヒメジョオン 1
 ヒメムカシヨモギ 1
 メヒシバ 3



玉造本町南北道路
 遊びに来ているこどもたちはいない
 250727 撮影 榎元慶子



玉造本町南北道路
 石垣やアスファルト道路は 55℃を超えていた
 10:07 250727 撮影 榎元慶子



天王寺スポーツセンター前は石畳の道
 10:09 250727 撮影 榎元慶子

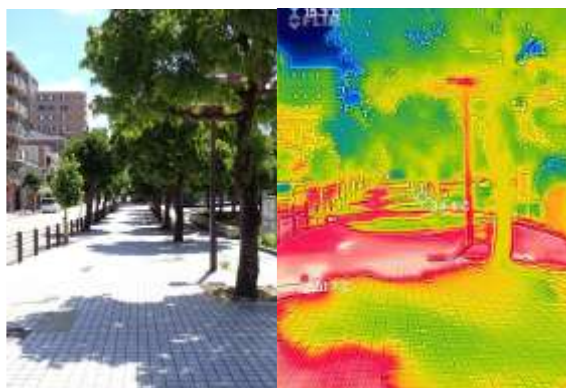
天王寺スポーツセンター東

メッシュ No.523504022(465)

・アオスジアゲハ 4
 ・アゲハ 4
 ・スズメ 4
 ・ツマグロヒョウモン 4
 アレチノギク 2
 イヌムギ 3

ウラジロチチコグサ 3
 エノキ 1
 エノコログサ 3
 オシバ 2
 クグガヤツリ 3
 クルマバザクロソウ 2

コニシキソウ 2,3
 コマツヨイグサ 2,3
 セイタカアワダチソウ 1
 マメグンバイナズナ 3
 メヒシバ 2



真田山プール前
歩道のブロックは日射を反射し 58℃を示していた
10:10 250727 撮影 柊元慶子



真田山プール横
歩道のブロックはレンガ色
250727 撮影 柊元慶子

真田山テニスコート東

メッシュ No.523504022(465)

アレチノギク 2
イヌホオズキ 2
エノコログサ 3
オヒシバ 2
カニクサ 1
コニシキソウ 2,3

シマスズメノヒエ 2
シロツメクサ 2
セイタカハノログサ 2
チチコグサモドキ 2
ニワホコリ 3
ノゲシ 2,3

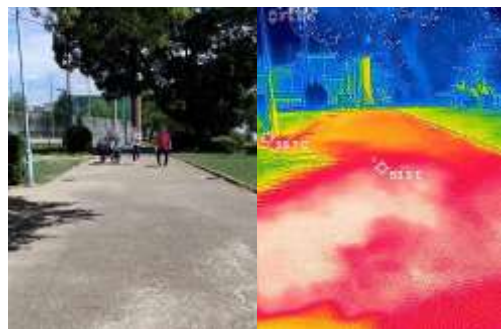
ヒメジョオン 2
ヒメムカシヨモギ 1
ヘクソカズラ 1
メヒシバ 2
ヤブガラシ 1
外来タンポポの一種 2

真田山野球場東

メッシュ No.513574924(494)

・アオドウガネ 4
エノコログサ 3
オヒシバ 3
クサイ 3

シロツメクサ 2
マメグンバイナズナ 3
メヒシバ 2
外来タンポポの一種 2



真田山テニスコート東
路面からの輻射熱が強い
10:17 250727 撮影 柊元慶子

真田山公園東

メッシュ No.513574924(494)

・アオスジアゲハ 4
・アオドウガネ 4
・アゲハ 4
・アブラゼミ 0 羽化殻
・ウスバキトンボ 4
・クサガゲロウ科の一種 4
・クマゼミ 4,0 羽化殻

・シロテンハナムグリ 1
・ニレハムシ 4
・ハリブトシリアゲアリ 4
・モンシロチョウ 4
・ヤガタアリグモ 4
・ヤマトシジミ 4
オヒシバ 2,3

サルスベリ● 2
シロツメクサ 1
マメグンバイナズナ 3
メヒシバ 2,3
ヨモギ 1

真田山公園西

メッシュ No.513574923(493)

・アオドウガネ 4

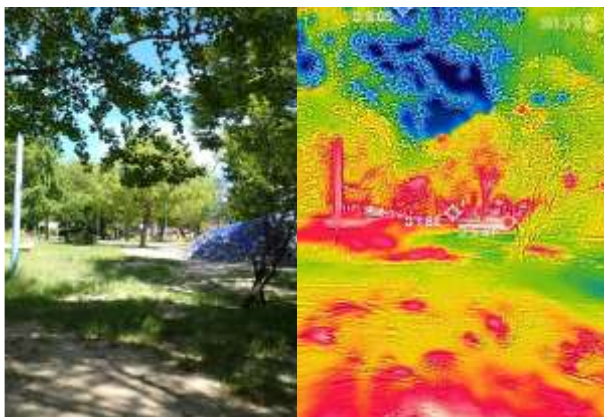
・アゲハ 4

・アブラゼミ 4

- ・クマゼミ 4,0 羽化殻
- ・ショウリョウバッタ 4
- ・スズメ 4
- ・ドバト 4
- ・モモヒメヨコバイ 2
- イチョウ●1
- イヌムギ 3
- ウラジロチチコグサ 1
- エノコログサ 2,3
- オッタチカタバミ 2

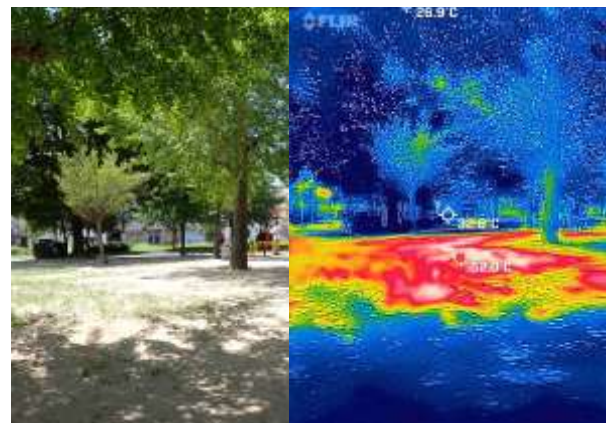
- オヒシバ 3
- カイツカイブキ●1
- カタバミ 2
- カンツバキ●1
- クスノキ●1
- サングジュ●2
- シロツメクサ 2
- チチコグサモドキ 2
- トウネズミモチ 3
- ナガバギシギシ 3

- ニワホコリ 3
- ヒナタイノコツチ 1
- ヒラドツツジ●1
- マメグンバイナズナ 2,3
- ヤブガラシ 1
- ヨモギ 1



真田山公園西

土壌が露出するより草があるほうが暑くなりにくい
10:16 250727 撮影 柊元慶子



真田山公園西

緑陰がもつとも暑さを防ぐ効果がある
10:27 250727 撮影 柊元慶子

セミの抜け殻調査

採集 2025 年 7 月 27 日 8:30～11:20

場所：①宰相山西公園東、②旧真田山陸軍墓地、

③宰相山公園上下、④真田山公園：野球場南（東・西） 計 4 か所 各所 15 分

調査者：北川ちえこ、木山正隆、塩見明生、芝崎美世子、高橋満子、竹原秀樹、中谷憲一、

中西有美、西脇保夫、林耕太、福川昇、桝元慶子

事務局：2 名 一般参加者：26 名

計数 2025 年 8 月 9 日（土）12:20～15:00

場所：なにわ ECO スクエア 2 階交流スペース

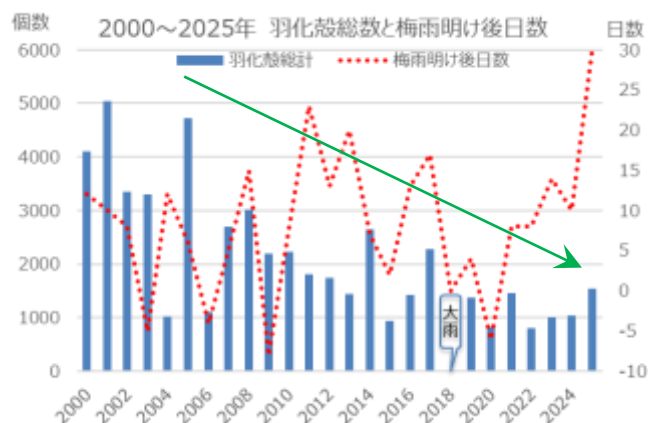
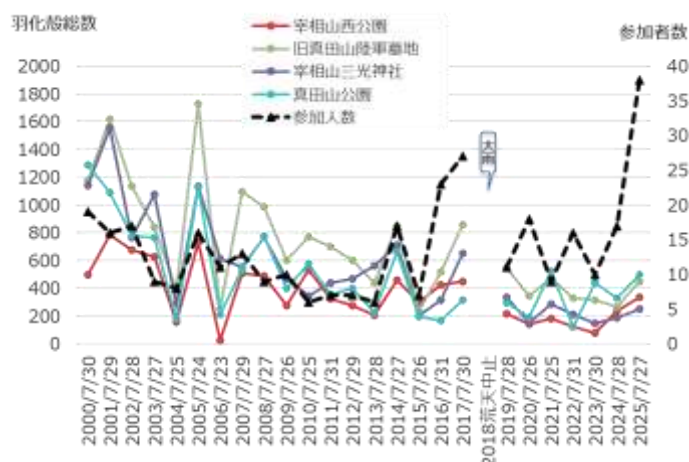
調査者：芝崎美世子、中谷憲一、桝元慶子、渡辺喜代子、一般 2 名 計 6 名

2025 年	宰相山西公園		旧真田山陸軍墓地		宰相山公園 三光神社		真田山公園		
	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	♂雄	♀雌	
クマゼミ	141	184	212	231	124	123	218	277	
アブラゼミ	9	2	4	2	1	2	2	0	
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	
雌雄別計	150	186	216	233	125	125	220	277	合計
クマ合計	325		443		247		495		1510
その他合計	11		6		3		2		22
総数	336		449		250		497		1532
クマゼミ率	96.7%		98.7%		98.8%		99.6%		98.6%

羽化殻総数の経年変化について

羽化殻の 4 か所の全総数は 1532 個で、昨年の 1.5 倍だった。これは参加者数が多かったことに起因するかもしれないが、昆虫採集目的で来た子どもたちもいて、必ずしも抜け殻採集ばかりしていたわけではなかった。

総数の長期的な経年変化（右図）をみると、どの場所でも減少傾向で、今年は参加者が大幅増であっても、採集数は大幅増とはならなかった。



羽化殻総数と梅雨明け後日数の関係について

近畿の梅雨入り 6 月 9 日ごろ、速報値では梅雨明け 6 月 27 日ごろ。梅雨明け後、記録的な高温となり、最高気温が 35℃を超える暑さ厳しい日が続いた。

なお、梅雨明け後日数と総数の間の関係は見られない（左図）。

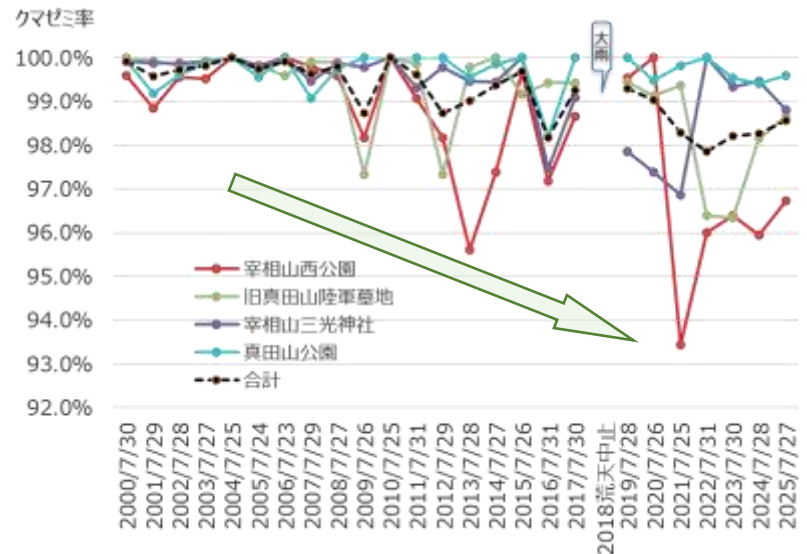
クマゼミ率について

4か所それぞれの羽化殻の総数に対するクマゼミの割合をクマゼミ率として、その経年変化（右図）をみると、真田山公園は、2000年以降、ほぼ99～100%を推移している。

宰相山西公園と旧真田山陸軍墓地は、クマゼミ率の変動が大きい。

宰相山西公園では、樹木の伐採が始まって4年以上経過し、セミの産卵、孵化に影響があるかと思われたが、大きな現象は見られず、アブラゼミが比較的多い状況が続いている。

ニイニゼミの羽化殻は見つけれなかったが、宰相山西公園で成虫が見つかった。



セミの羽化殻の減少は、高木の伐採、地面の乾燥化、高温化などの環境変化を、数年の時間差で見えていく必要がある。

計数の様子

4か所で収集した羽化殻は、それぞれの場所ごとに、セミの種類、オス・メスを分けて数える。オスカメスカは、腹部の先端で見分けるが、土が付着している場合には、歯ブラシを水で濡らして、ついた土をこすり落とす。また、見えにくい場合は、ルーペを使う。



抜け殻計数には、エコボランティアのほか
真田山調査に一般参加されていた親子1組が来られ、
全部の係数を行った 250727 撮影 榎元慶子

なお、羽化殻の山から、キハダカニグモや、ヤガタアリグモが出てきた。



抜け殻計数に使った道具
250727 撮影 榎元慶子

1.暑熱指標

WBGT 計 : TANITA 社製 TT-560 測定者 : 塩見、立岩、中禮、桺元

表1 WBGT、気温等測定結果 日射 : 日向○,日陰●

場所	日向○ 日陰●	時刻	WBGT (℃)	気温 (℃)	相対湿度 (%)	暑熱指標	記録者
JR 玉造駅改札口	●	8:24	25	30.0	65	警戒	桺元
駅西玉造筋横断歩道	○	8:40	27	32.4	55	警戒	桺元
宰相山西公園東	○	8:52	28	33.2	61	厳重警戒	立岩
宰相山西公園東		9:00	27	32.6	52	警戒	中禮
宰相山西公園東	●	9:05	28	32.8	54	警戒	桺元
宰相山西公園東	●	9:05	27	32.6	53	警戒	塩見
宰相山西公園東	●	9:12	27	32.6	53	警戒	立岩
旧真田山陸軍墓地東	●	9:18	27	32.5	49	警戒	塩見
旧真田山陸軍墓地東	○	9:22	27	32.8	52	警戒	立岩
旧真田山陸軍墓地東	●	9:25	26	32.5	52	警戒	桺元
旧真田山陸軍墓地東	●	9:32	27	33.3	51	警戒	立岩
旧真田山陸軍墓地東	●	9:33	27	33.7	50	警戒	塩見
旧真田山陸軍墓地東		9:35	28	33.8	50	厳重警戒	中禮
旧真田山陸軍墓地東	●	9:36	28	33.8	50	厳重警戒	桺元
旧真田山陸軍墓地東	○	9:38	29	34.3	49	厳重警戒	塩見
宰相山公園上	○	9:42	28	34.4	47	厳重警戒	立岩
宰相山公園上	●	9:43	29	34.4	49	厳重警戒	塩見
宰相山公園上	●	9:45	29	34.5	51	厳重警戒	桺元
宰相山公園下	●	9:50	28	34.2	48	厳重警戒	桺元
宰相山公園上	○	9:52	28	34.5	47	厳重警戒	立岩
宰相山公園下	●	9:58	28	34.6	44	厳重警戒	塩見
宰相山公園下	●	9:58	26	33.7	46	警戒	桺元
宰相山公園下		10:00	27	34.4	47	警戒	中禮
宰相山公園下	●	10:02	28	34.7	49	厳重警戒	立岩
宰相山公園下	○	10:03	28	35.5	46	厳重警戒	塩見
玉造本町南北道路	●	10:02	28	35.4	44	厳重警戒	立岩
玉造本町南北道路	○	10:08	29	36.9	42	厳重警戒	塩見
真田山公園西		10:19	27	35.4	44	警戒	中禮
真田山公園西		10:20	27	35.4	44	警戒	桺元
真田山公園西	○	10:22	29	36.1	41	厳重警戒	立岩
真田山公園西	●	10:23	27	34.8	44	警戒	塩見
真田山公園西		10:30	27	34.9	42	警戒	桺元
真田山公園西	●	10:32	27	34.4	44	警戒	立岩
真田山公園西	●	10:38	29	35.1	46	厳重警戒	塩見
真田山公園西	●	10:42	26	34.0	44	警戒	立岩
真田山公園西	●	10:45	26	33.8	47	警戒	塩見
天王寺スポーツセンター内入口	エアコン	11:15	26	33.2	42	警戒	桺元
天王寺スポーツセンター内奥	エアコン	11:15	25	31.4	41	警戒	桺元

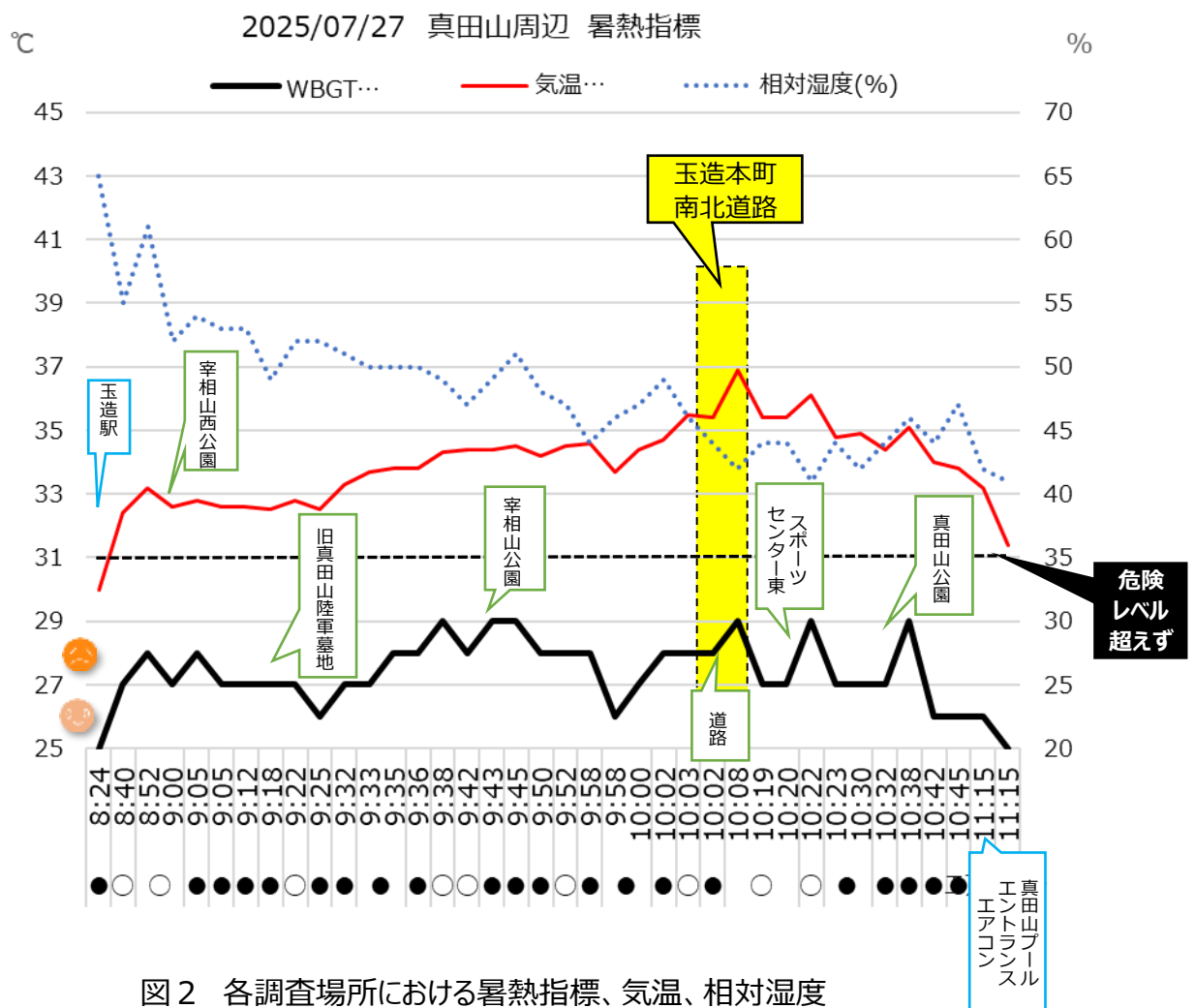


宰相山公園下 250727



真田山公園 250727

図1 調査地点地図



2. 周辺事物の放射温度

放射温度計：A&D 社製 赤外線放射温度計 AD-5613A 測定者：中禮、福川、脇田
測定場所：宰相山公園から真田山公園間の道路、真田山公園内ほか

表2 放射温度計による表面温度（平均値）の測定結果

場所	時刻	WBGT (°C)	気温 (°C)	相対湿度 (%)	放射温度平均値 °C	
					日向	日陰
玉造本町南北道路	10:08	29	36.9	42	○嚴重警戒	
	アスファルト道路				52.7	32.2
	アスファルト道路白線面				44.4	
	マンホール				52.8	
	マンション★：入口床タイル				52.3	
	玄関周り植栽葉面					28.6
	玄関周り植栽土壌面					38.0
	マンション横マンホール				52.8	
真田山公園	10:22	29	36.1	41	○嚴重警戒	
	真田山プール前：歩道タイルブロック白				44.2	
	真田山プール横：通路路面煉瓦色				51.0	
	日向の地面				42.6	
	日陰の地面					31.8
	ジュース					4.3
	すべり台				49.0	
	ブランコ				48.0	



天王寺スポーツセンター玄関（真田山プール）入口のステッカー
右端はクーリングシェルターであることを表示しているもの
熱中症特別警戒アラートが出たら避難施設として開放される
250727 撮影 柊元慶子

まとめ

- 2025 年近畿地方は 6 月 9 日ごろ梅雨入り、6 月 27 日ごろ梅雨明けが発表された。大阪管区気象台の「長期間の高温と少雨に関する近畿地方気象情報第 2 号」によると、気温に関して「6 月中旬から気温のかなり高い状態が続き、7 月上旬の旬平均気温の平年差は近畿地方で+4.0℃、近畿日本海側で+4.1℃、近畿太平洋側で+4.0℃となり、1946 年の統計開始以降、7 月上旬として最も高く、記録的な高温となった」、降雨に関して「梅雨明け以降、近畿日本海側を中心に前線や湿った空気の影響を受けにくく、降水量の少ない状態が続き、7 月上旬の旬降水量の平年比は近畿日本海側で 1%となり、1946 年の統計開始以降、7 月上旬としては最も少なく、記録的な少雨となった」と発表された。
- 7 月 7 日の大阪管区気象台での最高気温は 37.6℃で、大阪市の熱中症患者の救急搬送数（速報値）も突出して高くなった（右図）。
- また 7 月 22 日以降連続して、最高気温 35℃以上となり、WBGT31℃の危険レベルを超える日はあったが、この調査当日 27 日は危険レベルを超えなかった。特にこの日の調査は、昨年より 1 時間早い 8:30 開始としたため、各調査地における実測でも、日向でも WBGT は危険レベルを超えなかった（表 1、図 2）。
- 放射温度の測定では、日向の事物は 50℃を超えていたが、日陰では 30℃台であった。（表 2）。

